

真人の風

第 53号 (不定期)
(令和 5年 8月25日)
(全戸配布)

地域づくり53号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

真人里地農業

担い手アンケート結果

国が進める地域計画策定とビレッジプラン真人里地地区将来プランが目指す10年後の将来を見据えてアンケートを実施し、その集計結果がまとめられました。

今後は、これらの資料を基に国が進める地域計画の策定や、ビレッジプラン真人里地地区将来計画の実践に向けた活用を進めていきたいと考えています。

この会報誌においても一部の結果や分析内容についてお知らせをいたします。

地域農家の

営農意向について

図1では、真人里地地区の耕作者の今後の耕作に対する意向を示したもので、規模拡大意向者が14名おられました。現状維持47名(54%)、規模縮小意向者が10名、離農を考えている耕作者が13名おられました。その時期についても設問しておりますが、次の機会にご紹介します。

地区全体

耕作者の農業別意向

■規模拡大 ■現状維持 ■規模縮小
■離農 ■その他 ■無記入

図1

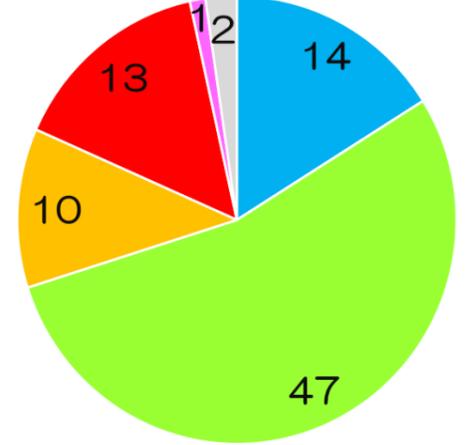
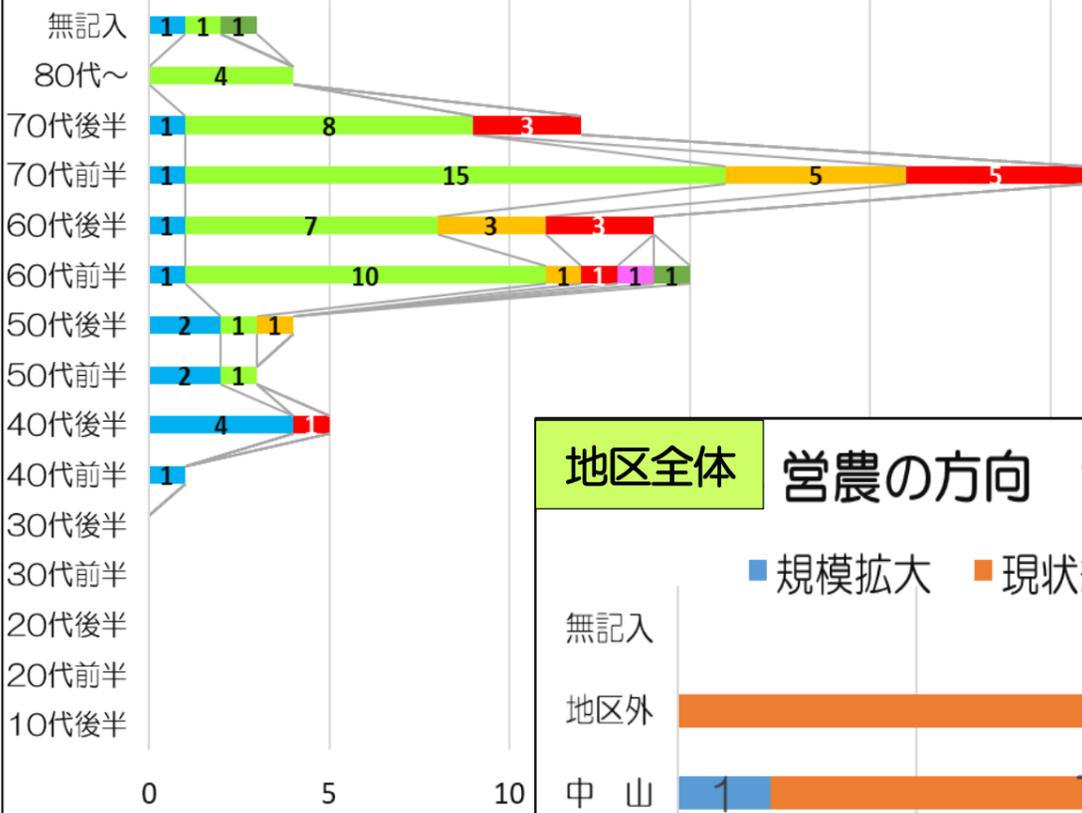


図2 年代×耕作者農業経営意向別

■規模拡大 ■現状維持 ■規模縮小 ■離農 ■その他 ■無記入

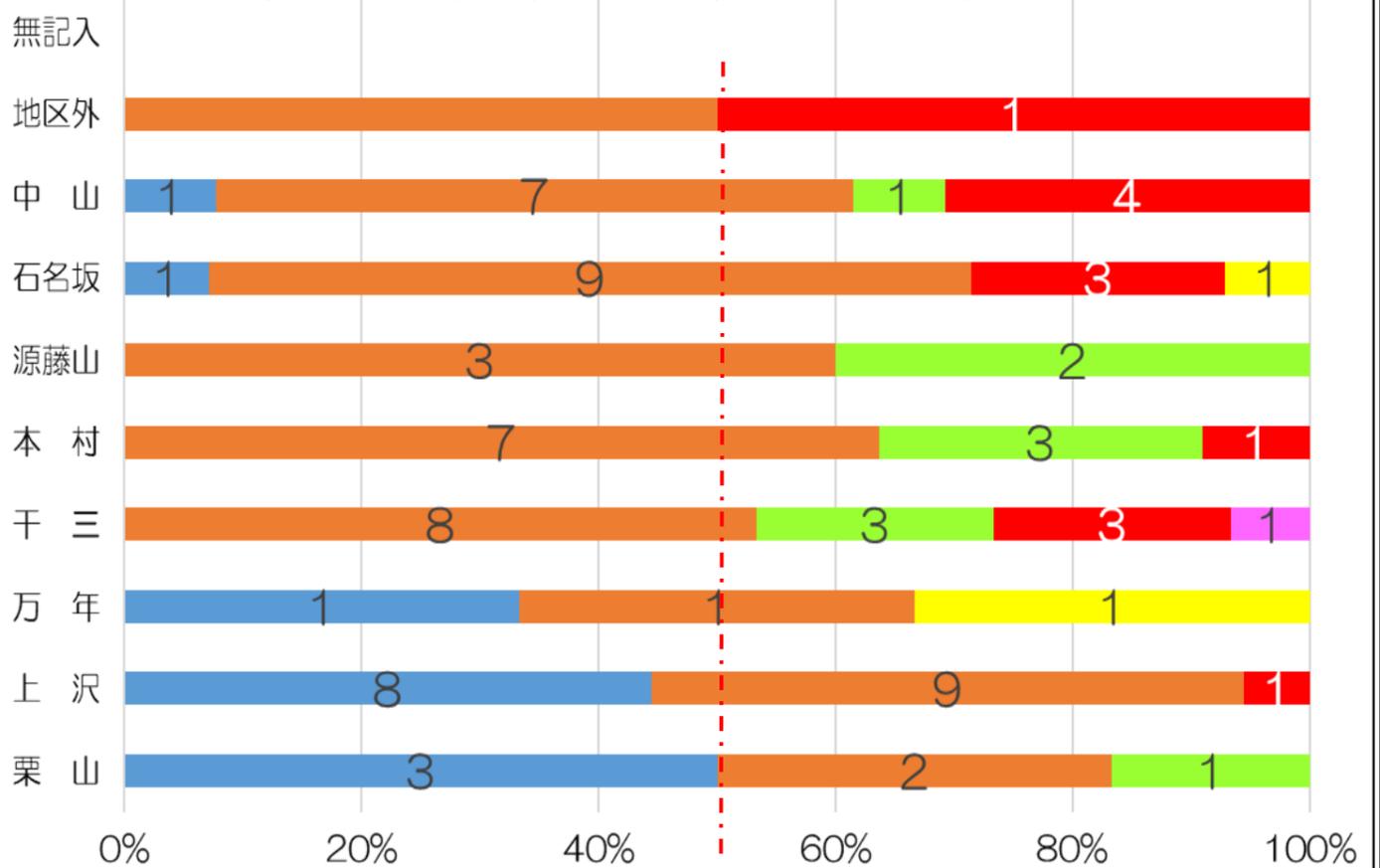


地区全体

営農の方向 今後の営農意向について

図3

■規模拡大 ■現状維持 ■規模縮小 ■離農 ■その他 ■無記入



3-1-1 農業後継者の状況

■農業に従事 ■他産業→農業予定
■就学中→農業予定 ■その他
■無記入

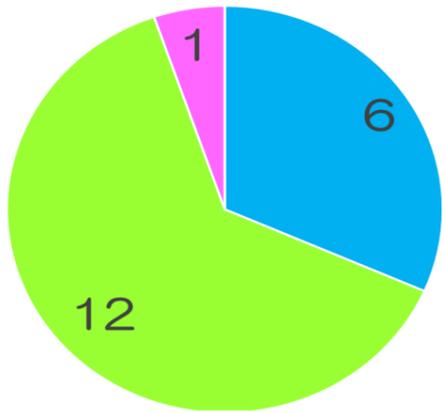


図4

地区全体

図2では、営農意向について年代別に区分して表しました。40代未満の耕作者は皆無です。耕作者の60代から70代が主力で無記入を除く全体の8割となっており、現状維持が全体の64%（9人）となっています。

図3では、営農意向者について集落別にその状況をまとめました。源藤山、本村、干三集落では規模拡大意向の耕作者は皆無でした。また、規模縮小や離農を考えている耕作者の割合も高く（約4割）なっています。

規模拡大意向の耕作者は上沢、栗山集落に多く、集落の耕作者の約5割を占めています。また、規模縮小や離農の意向も僅かでした。

中山、石名坂集落は現状維持意向者が多い割合ですが、規模縮小や離農意向者の割合が約3割〜4割を占めていました。

現状維持意向者で、その維持期間が短い方や規模縮小、離農意向者の今後の農地の管理についてどのようなしていくかは喫緊の課題となります。

図4では、「後継者がいる。」と回答された19名の農業後継者の現状を表しています。

すでに6名の方が農業に従事（32%）していますが、約6割の12名は他産業から農業後継者になる予定となっています。

将来的には規模拡大意向の耕作者にも後継者が決まっていらない状況もあり、地域として将来を見据えた話し合いや取り組みを継続していくことが求められます。

話合いのスタート 10年後の地域農業 を考える会

担い手の高齢化や、後継者不足、耕作放棄地の増加などの課題解決に向けた取り組みが急務となっているなか、国は、各地域での地域計画の策定を進めている。

真人里地域では、令和3年度に実施した広域集落協定農用地アンケートでは、今後10年間で17haの農地の耕作者がいなくなる事が判明している。

令和3年に立ち上げたビレッジプラン真人里地区では、10年後の姿を



もっともホットな
キリッパいまじゅー！

想定した将来プランを策定し、3項目の柱の一つに「地域農業の維持」の取り組みを今後実践していくこととしている。

国の施策も地域のプランも10年後、それ以降の将来を見据え、限られた担い手が営農しやすい環境を整備し、農地の集約化や組織化に向けた取り組みを加速化していくことが必要とされています。

これらを踏まえ、市及びビレッジプラン真人里地区実践委員会では、国が推進する地域計画の策定と併せ、農業者及び地域住民、関係する機関で、将来に向けた地域農業の在り方についての話し合いを進めていきます。

【規模拡大意向 農家集まる】

7月31日(月)午後7時より真人ふれあい交流館で関係機関とビレッジプラン実践委員会の呼びかけで、今回のアンケートでの規模拡大意向者14名と地域の農地の団地代表者による営農推進委員会のメンバーが参集し、各団地の規模拡大者の耕作地、規模縮小意向耕作者や離農意向農家の耕作地及び、10年未満の現状維持農家(後継者無)の耕作地を図面で確認しながら、団地ごとの担い手についての話し合いを進めました。

地区計画の策定への話し合いもスタートしましたが、地域農業の維持を掲げる真人里地区の将来プランの実践についても新たな一歩を踏み出しました。今後の活動に大いに期待をいたします。



第2回 10年後の地域農業 を考える会開催します

日時 令和5年9月1日(金)
午後7時〜 2h程度
会場 真人ふれあい交流館
2階 大会議室

図面による耕作地の現状を確認し、農地の集約や、将来の営農困難地エリアの対応方針などについて話し合いを進めましょう。

ご多忙の中恐縮ですが、地域農業の継続のため、将来の農業・農地への取組みについてみんなで話し合っ

て決めていきましょう。ご理解とご協力をお願いします。
規模拡大、現状維持意向者の関係者にはご案内を差し上げますが、農家の皆様の参加をお待ちしています

【お願い!!】
第2回の「10年後の地域農業を考える会」につきましては、参加者同士で話し合いを行いますので、従前のコロナ対策で実施します。
・マスク着用・体温、体調チェック
当日の体調が悪い方は、会の出席は欠席でお願いします。その際は欠席の報告を真人ふれあい交流館へお願いします。

【地域計画策定の場における 協議事項①】

- 1 当該区域における農業の将来の在り方
- 2 農業上の利用が行われる農用地等の区域
- 3 その他農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

これらを活用し、直払い、水利組合などの代表者へ意向調査結果を示し、話し合いの場での協議内容を検討してきました。担い手を中心とした話し合いを進め、地域の将来を定めた実のある地域計画の策定につなげていく予定です。関係者の皆様のご協力をよろしく申し上げます。

小千谷市農林課

地域計画の話し合いが真人里地区で行われています。地域計画は、10年後の農地の担い手や地域農業の進め方を定めるもので、来年度末までに全国の自治体で策定されます。今回は、田んぼごとに誰が将来耕作するのか、熱心な議論が続きました。



長岡農林振興部 普及課
小千谷分室 岸田課長代理

※項目のみ掲載させていただきました
コメント
ビレッジプラン真人里地区
将来プラン実践委員会農業分科会
会長 藤巻政一

ビレッジプランと併せた意向調査を6月に農家組合員を対象に送付し、農家組合長から取りまとめいただきました。

お知らせ版へ続く

真人の風

(令和 5年 8月25日)
(全戸配布)

おしらせ版 5号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

ポンプ操作競技会3位

第6分団5部若板

コロナ禍で3年間中止となり、今回4年ぶりの開催となった、第59回新潟県消防協会北魚沼地区支会ポンプ操作協議会が6月25日に魚沼市役所本庁舎駐車場で行われました。小型ポンプの部に第6分団5部若板が出場し、見事に3位となりました。競技選手が全員40代と消防団も高齢化の中、今年の1月から規律訓練から始まり、5月の連休明けより白山運動公園で週3回の練習を重ね、技術の向上を図ってきました。日中は仕事を終えてからの練習ですので、職場・ご家族の理解と協力あつての結果です。



今後は、今回の操作で学んだ規律、機械器具の取り扱い等を生かし、地元の消防団活動に努めます。
記事福原



小千谷市消防団 第6分団

出場メンバー
1番員 細金 元
2番員 渡部正徳
3番員 渡部勝宏
指揮者 細金 創
2番員 細金和幸
補助員 渡部勝宏

真人里地福祉会 高齢者世帯慰問

真人里地福祉会 会長 滝沢 功 猛暑の毎日が続いています。今年も7月27日(木)に福祉活動の一つとして、夏季慰問を行いました。これは、高齢者(75歳以上で夫婦のみか独居世帯の方々を訪問するものです。(対象: 24世帯31名) 高塩、藤巻両民生児童委員から同行してもらい、全町内(万年町内該当者無の对象者とお会いし、「暑さに気を付けて無理をしないように」と声掛けをしました。冬季にも同様に計画しています。



高齢者だけでなく、町内全ての皆さんにも体調を崩さないよう注意していただきますようお願いいたします。

真人里地振興協議会

里地8町内会長は、毎月定例で協議会の理事会を開き、諸課題について討議を行っています。



今般は民生児童委員の二人の方から活動等を含め意見交換会をさせていただきました。真人地区では、高齢化率が市内のトップですが、元気な人がいっぱいであることや、町内会長と民生児童委員との連携が重要であることを確認いたしました。



理事の皆さん

除草、町内会長の奉仕作業による草刈等、ボランティア精神で行われていることは本当にありがたいことです。(瀧澤協議会長)

【お知らせ】

リラックスヨガ

8月開催は都合により中止となりましたが、9月の「リラックスヨガ」を再開します。

開催日 9月5日(火)
時間 午後1時30分~1h程度
(予約不要・参加費無料)

若板花火開催

今年はおちや祭り開催日が重なることから、9月2日(土)に若板十二社秋祭り「若板大花火」をコロナ禍前の旧若板小学校跡地で開催します。ただし、コロナ禍前のように



旧真人中跡地

旧住民センター

旧真人保付近県道

皆様お疲れさまでした。

クマに注意!!

熊は、本来おとなしく人間と距離をとって生活している動物ですが、近年は堅果実類の凶作により、熊の出没が多発しています。小千谷市でも、熊の出没情報が寄せられていますのでご注意ください。(市HPより) 真人地区でも4/21に北山で熊の痕跡、7/21栗山で熊の目撃、7/23源藤山線掘割で熊の足跡の情報が寄せられています。また、8/12には芋坂でイノシシの痕跡情報がありました。どこでも熊が出てきそうですが、気を付けていただくようお願いいたします。

また、先月二頭のカモシカが相次いで亡くなったとの情報もあります



栗山地内のカモシカ回り回って写真の提供をしていただきました。



平成元年 細海養鯉場様奉納

又テージでの演舞や出店はなくなりますが、久しぶりの会場で山間に響き渡る爆音と目の前に迫る迫力ある花火が戻ってきます。シャトルバスもなくありませんが、若板ファンのご来場もお待ちしての開催となります。(会場では飲物の提供等を予定) 日時 9月2日(土)午後7時30分、場所 旧若板小学校グラウンド

敬老会開催

真人里地地区

期日 9月3日(日)
時間 9時30分
場所 真人ふれあい交流館
・堀沢ファミリーの民謡



真人北部地区

期日 9月10日(日)
時間 11時00分
場所 おつこの木
・若栃芸能会ほか

真人芋時地区

期日 9月30日(日)
・お祝いの品物を贈呈



Thank you

いつまでもお元気で過ごしてください

コミュニティバス実証実験

岩沢地区の路線バス廃止(外の沢、岩山)よりの配置された岩沢地区「コミュニティバス」運営委員会管理のコミュニティバスについて、今回、真人町里地の敬老会送迎に使えないかと小千谷市にぎわい交流課と岩沢、真人町の両振興協議会で協議を行い、岩沢地区で利用のない時に、原則真人地区内での利用ができるように3者で契約を結びました。運転手の登録や料金などの管理事項の決め事もありますが、その後の利用も検討します。

(期間) 9月1日～翌年3月31日

奉納花火大会開催

真人祭り奉納煙火協賛会

8月15日(火)の午後7時30分より真人祭り奉納煙火協賛会(会長藤巻克久)が主催し、真人町里地振興協議会が後援する奉納花火大会が「地区一層の活性化」が図られることを念願して信濃川河川敷から打ち上げ

られ、長男誕生、孫誕生や追悼の花火も夜空を染めていました。また、全国大会優勝の祝賀花火がありましたので調べてみました。

写真提供：小千谷市広報



花火後に賑わう大抽選会



優勝 藤巻紗里奈

第21回風林火山全国

国際武道空手道交流大会

令和5年1月15日(日)に東京都の国立競技場代々木第2体育館で空手道の大会が開催され、「伝統(形)の部」の小学5・6年女子と「伝統(組手の部)」小学6年女子において、当時、真人町本村で南小学校6年生の藤巻紗里奈さんが2種目で優勝しました。遅くなりましたがお祝い申し上げます。更なる活躍をご期待いたします。

※全国中学校空手道選手権大会が東京武道館で8月3、4の両日行われ、新潟第一中学校に通う藤巻さん(中1)が女子団体形部門ベスト16による準決勝ラウンド進出に貢献した。(8/12小千谷新聞掲載記事より抜粋)

フリーバック

ザ・かまくら 残暑見舞い

平成21年度第9回のザ・かまくらの様子を載せました。当時のパワーが伝わってきました!! あの子はだあ〜れ... 画像でお楽しみください。



第9回ザかまくら

【編集後記】

雨が降らない猛暑の夏は立秋をまたぎ、台風のフェーン現象で暑中見舞いから残暑見舞いへと暑さを引き継ぎ、全国一の暑さランキングベスト10をほぼ占めながら毎日毎日あつちえ日が続き、田んぼは水不足で大変なことになりました。

こんな中で地元の農業委員会会長や地元市議が関係機関へ湧水対策を要請し、消雪パイプ施設の井戸から地下水を放水、散水の許可を得ました。そして亀山地区の田んぼには8月10日、命の水が流れました。



天水田などへの湧水対策も必要ですが、良かったのか悪いのか台風もそれ、恵の雨はいつになるのか。さて、このように普段からの地域貢献に一役も二役も支援・活躍できる人材が地域には必要です。また、今後の後継者も育てていく必要がありま

す。地域を動かす、地域づくりを進めるキーマンとなるべき人材の発掘とそれ等を支えるチーム真人の組織化に期待されます。そろそろ覚醒してもいいのではないのでしょうか?と書いています。(渡邊)

3 すべての人に健康と福祉を

11 住み続けられるまちづくりを

15 陸の豊かさも守ろう